

日本道徳教育方法学会後援事業

令和元（2019）年度道徳冬季研究会 in KAWAGUCHI

冬季研究会 in KAWAGUCHI 実行委員会
日本道徳教育方法学会（後援）

冬季研究テーマ

「未来を見据えた道徳科のミッション」

～新たな価値を創造する道徳科のゆくえ～

「特別の教科 道徳」が小中学校ともに全面実施となり、本格的な授業実践がスタートしました。また、「考え、議論する道徳」「主体的・対話的で深い学び」をキーワードに多くの実践や研究が日本全国で行われているところです。

「道徳冬季研究会 in KAWAGUCHI」では、これまで、道徳の教科化に向けて、授業の改善やそれに伴う評価の在り方をテーマに研究を重ねてきました。

こうした中、「OECD Learning Framework 2030」においては、「個人のウェルビーイングと集団のウェルビーイング」を目指しながら、私たちの社会を変革し、私たちの未来を創り上げていくためのコンピテンシーとして、新たな価値を創造する力、対立やジレンマを克服する力、責任ある行動をとる力を挙げています。また、持続可能な社会の担い手を育むESDの推進も始まっています。これは、教育一般に言えることですが、道徳科の今後の方向性を示すものもあるといえます。

5回目を迎える今回の「道徳冬季研究会 in KAWAGUCHI」ではこうした、2030年という近未来を見据えながら、これから道徳科の在り方を探求していきたいと考えています。

新たな動きを創りだす道徳科の授業の在り方を昨年度に引き続き、若林尚子先生による授業公開、西野真由美先生による講演、渡邊満先生をコーディネーターに、渡邊哲郎先生、吉野剛史先生、鈴木賢一先生によるシンポジウムを通して参加者全員がお互いに学び合う研究会を開催します。皆様が、明日から授業改善をするために、必ずや何かをつかんでお帰りになれると考えています。

【実施の概要】

- | | | |
|-------|---|---------------------------------------|
| 1 日 時 | 令和2年1月11日(土) | 10：00～16：40 |
| 2 テーマ | 「未来を見据えた道徳科のミッション」
～新たな価値を創造する道徳科のゆくえ～ | |
| 3 場 所 | 川口市立並木公民館 | 埼玉県川口市並木2丁目8番2号
(京浜東北線 西川口駅から徒歩7分) |
| 4 時 程 | | |
| ★ 受 付 | <10:00～10:20> | |

★ 開会行事

(1) 開会行事 あいさつ・庶務連絡 <10:20～10:30>

(2) 研究授業 <10:35～11:20>

- 授業内容： 教材名「正義ってなあに」 第1学年
授業者：川口市立芝中学校 教諭 若林 尚子 氏

(3) 研究協議 <11:20～12:30>

- 授業についての交流
 - ①授業者から授業意図等の説明
 - ②質問や意見交流
 - ③まとめ

【コメンテーター】 帝京平成大学 教授 矢作 信行 氏

★昼食 <12:30～13:30>

(4) 講演会 <13:30～14:25>

演題 「未来を見据えた道徳科のミッション
～新たな価値を創造する道徳科のゆくえ～」

文部科学省 国立教育政策研究所 教育課程研究センター
統括研究官 西野 真由美 氏

★休憩 <14:25～14:40>

(5) シンポジウム <14:40～16:30>

テーマ 「未来を見据えた道徳科のミッション
～新たな価値を創造する道徳科のゆくえ～」

- ①趣旨説明
- ②シンポジストから
- ③質疑・応答

【シンポジスト】

茨城県教育委員会	指導主事	渡邊 哲郎 氏
神奈川県横浜市立南太田小学校	教諭	吉野 剛史 氏
愛知県あま市立七宝小学校	教諭	鈴木 賢一 氏

【コーディネーター】

岡山大学大学院 名誉教授 渡邊 満 氏

★ 閉会行事 あいさつ・庶務連絡 <16:30～16:40>

5 研究会内容の特徴

今回の冬季研修会は、「未来を見据えた道徳科のミッション～新たな価値を創造する道徳科のゆくえ～」と題し、日々の実践にいかせることをめざし、3つの特徴を踏まえた研究会を企画いたしました。

【ポイント1：授業～教師は授業で勝負する～】

2030年のだれもが幸せな社会の実現に向け、それぞれの個性を生かしながらよりよい社会の担い手となる資質を育む授業を考えました。生徒たちが課題を立てそれを解決していくような授業を提案します。授業は、川口市立芝中学校の1年生と若林先生による道徳授業を予定しています。コメンテーターは、帝京平成大学 教授 矢作信行 氏。道徳科の授業をとおして、参会者の皆様とともに研究協議を深めていきたいと思います。なお、授業後には、小グループで参観者が直接、生徒たちとディスカッションする時間も設定する予定です。

【ポイント2：講演～教育は、未来への先行投資～】

「未来を見据えた道徳科のミッション～新たな価値を創造する道徳科のゆくえ～」と題し、西野真由美先生からご講演をいただきます。「OECD Learning Framework 2030」においては、ウェルビーイングを目指しながら、私たちの社会を変革し、私たちの未来を創り上げていくためのコンピテンシーとして、新たな価値を創造する力、対立やジレンマを克服する力、責任ある行動をとる力を挙げています。また、ESDの視点もふまえながら西野先生からご講演をいただきます。

【ポイント3：シンポジウム～価値ある道徳科の評価とするために～】

「未来を見据えた道徳科のミッション～新たな価値を創造する道徳科のゆくえ～」と題し、シンポジストの皆様からそれぞれのお考えや実践をうかがい、フロアの皆様とともに深めて参りたいと思います。

コーディネーターは、岡山大学大学院 名誉教授 渡邊 満 氏。シンポジストは、理論的な側面も含め、茨城県教育委員会 指導主事 渡邊哲郎 氏。実践的な側面から神奈川県横浜市立南太田小学校 教諭 吉野剛史 氏。同じく中学校経験もある愛知県あま市立七宝小学校 教諭 鈴木賢一 氏にご登壇いただきます。ご参会の皆様が熱い議論と学びを実感され、充実感を満喫されますことを願っています。

今回の冬季研修会は、実践に活用できる冬季研修会をめざして企画いたしました。尚、当日変更等がありました場合には、ご容赦ください。多数のご参加をお待ちしております。

6 参加申し込み

※右のQRコードから
申し込みフォームを
開くことができます。

登録フォームQRコード



参加費 500円（当日受付）

※冬季研究会 in KAWAGUCHI 事務局：帝京平成大学 教授 矢作信行
TEL: 090-8172-4251
Mail: qymfk898@ybb.ne.jp
川口市立芝小学校 校長 石川庸子
TEL: 048-265-3370
FAX: 048-265-4661

※後援：日本道徳教育方法学会 川口市教育委員会

7 会場案内図（西川口駅より徒歩約7分）



※東京駅から西川口駅までは、京浜東北線下り電車で26分です

※大宮駅から西川口駅までは、京浜東北線上り電車で17分です。

※会場の駐車場は、利用できませんのでご理解ください。

※会場周辺に食事をするところがありますので、昼食時にご利用いただけます。

参加申し込み

FAX:048-265-4661

	所 属	お 名 前	メ ル ア ド レ ス
1			
2			
3			

※なお、FAX でのお申し込みの場合は、受付確認の連絡は致しませんのでご了承ください。QRコードでのお申し込みの場合は、受付確認のメールを送信いたします。